

代々木病院の理念

ヒューマニズムにもと
づく医療・介護の実践

くらしと健康

No. 694

1部60円

友の会会員は会費に含まれています

発行 東京勤労者医療会代々木病院

院長 河邊 博正

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-30-7

TEL 03(3404)7661

http://www.tokyo-kinikai.com/yoyogi

2025年
8月号

ある日突然あなたの街の
病院がなくなる

地域医療は崩壊寸前



まちの医療機関がなくなる?

住民のいのちと健康がまもられない

日本病院会・全日本病院協会・日本医師会・日本看護協会・日本歯科医師会・日本獣医師会・日本薬剤師会・日本物理療法士会・日本作業療法士会・日本リハビリテーション協会・日本在宅医療学会・日本在宅医療研究会・日本在宅医療推進協議会

ご存じですか?
あなたの街の病院がいま危機的状況なのを!!

地域医療はもう崩壊寸前です

1. 診療報酬は定額です。しかし物価・賃金の上昇に対応して診療報酬が上がっていません。
2. 結果、多くの病院は深刻な経営難に陥っています。
3. また、医療・介護に従事する数多くのスタッフの賃金を、他産業と同じように上げることが難しくなっています。
4. 物価・賃金の上昇に適切に対応した診療報酬の仕組みが必要なのです。

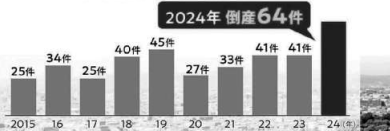
このままでは
ある日突然、病院がなくなります

医療団体も警鐘

国は社会保障の給付を削減しています。24年度は、過去最大規模での医療機関の倒産、廃業があいつぎました。

医療機関の事業と経営を支える収入(診療報酬)は連続して減少しつづけています。物価上昇分を反映した診療報酬に改定しなければ立ちゆかないと、医療団体も声明を発表しています。

医療機関の倒産件数推移



2024年の診療報酬改定後、病院経営は全国で約7割、都内では約8割が赤字と言われ、深刻な経営危機に陥っています。医療は診療報酬という国が定める公定価格で価格が決められているため、各病院では、物価高騰分を価格転嫁できない

深刻な経営危機へ全国で7割、都内で8割の病院が赤字、倒産・閉院が過去最高

「このままでは、ある日突然、病院がなくなる」、「地域医療はもう崩壊寸前」。今、全国の病院から悲鳴が上がっています。地域医療を守り、医療崩壊を止めるために国による緊急的な財政支援が必要です。

地域医療を守るために国による緊急的な財政支援を

環境にあります。こうした状況が続けば、2025年度中に各地で医療機関の倒産が続出すると予測されています。実際、2024年度の医療機関の倒産件数は64件、休業・解散は722件といずれも過去最高となっています。日本医師会・6病院団体(日本病院会・全日本病院協会・日本医療法人協会・日本精神科病院協会・日本慢性期医療協会・全国自治体病院協議会)は、「このままでは、ある日突然病院がなくなり」、「地域医療は崩壊寸前」と警鐘を鳴らしました。このままでは医療機関がなくなり、医療にかかれなない地域が全国でさらに広がる

「物価高騰」と「診療報酬の抑制」

では、なぜこのような

経営危機が起きているのでしょうか? 一番の要因は「物価高騰」です。医療機関では医療材料や光熱費など、あらゆるものの価格が上昇し続けている

ます。しかし、医療機関の収入源となる「診療報酬」は物価高騰への対応が乏しく、2024年度の診療報酬は実質マイナス改定となり病院経営は著しく悪化しました。「物価高騰に対応した診療報酬に改定されなければ

人手不足と高額な紹介手数料

もう一つの要因として、深刻な「人手不足」があります。診療報酬が低く抑えられているため、他産業並みの賃上げが困難です。また業者を支払う高額な紹介手数料負担も年々急速に増加し経営を圧迫しています。

他産業並みの賃上げが困

すでにお産ができない
市町村は1000超え
訪問看護が受けられない町村も

地域によっては、救急患者の受け入れや入院が制限されたり、開業医が

渋谷区「特定健診」、「後期高齢者医療健康診査」を受けましょう

渋谷区の「特定健診(40歳~74歳)」、「後期高齢者医療健康診査(75歳以上)」を受けましょう。年度内(4月1日~翌年3月31日)に1回無料で受診できます。受診時期に渋谷区から「健康診断」の受診券が送付されます。誕生月により、受診時期が異なりますので、ご確認のうえ受診忘れのないようご注意ください。

千駄の萱

予想されていたことでしたが暑いですがね。都内でも35℃以上の猛暑日が続出して

います。局所的には体温を上回る気温になる場所もあり熱中症に警戒が必要です。脱水状態のチェックには、手の甲の皮膚をつまみ上げた後に放してみよう。もどに

戻るのが2秒以上かかれば脱水状態になっている可能性があります。もし脱水状態になった場合は水分補給を心がけてください。7月は都議会議員選挙に続いて日本の行く末に影響する参議院選挙がありました。執筆

時点ではどんな結末になるかわかりませんが、多くの有権者に興味をもって考え投票する「日本の行く末を決める熱い夏」であってほしいものです。▼昨今の物価高騰で、医療機関の倒産・閉院が過去最高のペースで起こっています。今号では、日本医師会をはじめとした6病院団体合同声明に沿う形で、「地域住民の医療を受ける権利を保障するために医療機関の維持

存続への支援を求める請願署名」を同封させていただきます。分厚い署名の束で請願行動を行いたいと考えています。篤い一筆を頂戴できると幸いです。(つ)

25年予算 前年度比伸び率

防衛費	9.5%
社会保障費	1.5%
物価上昇率	2.7%